



No. 252

令和7年1月5日

一般社団法人
滋賀経済産業協会〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21 5階 TEL 077-526-3575 FAX 077-526-3577
E-mail: info@s-keisankyo.or.jp URL: http://www.s-keisankyo.or.jp

「共創による価値提供の進化」をテーマに正副会長会を開催 ～ 林 滋賀県商工観光労働部長との意見交換 ～



<出席者>

● 滋賀県

林 毅 氏 (商工観光労働部長)
宮田 善弘 氏 (商工観光労働部次長)
八代 章 氏 (イノベーション推進課長)
五十嵐 章和 氏 (イノベーション推進課参事)

● 滋賀経済産業協会

会 長 石井 太 氏 (湖北工業㈱代表取締役)
副会長 磯田 隆雄 氏 (湖国精工㈱取締役会長)
川口 剛史 氏 (㈱市金工業社 代表取締役)
高津 真一 氏 (旭化成㈱守山製造所 理事守山製造所長)
高田 宏規 氏 (パナソニック㈱くらしアプライアンス社 常務)
高橋 康之 氏 (高橋金属㈱代表取締役)
中作 佳正 氏 (㈱ナカサク代表取締役)

11月25日に正副会長会を開催し、今年度の当会の活動方針「共創による価値提供の進化」をテーマに林毅商工観光労働部長と意見交換を行った。

まず、林部長から「イノベーションの創出に向けて」と題し、商工観光労働部の施策について説明があった。同部では、「産業振興ビジョン」と「中小企業活性化推進条例」などに基つき、一人ひとりを大切にするひとづくりを行うとともに、中小企業の「稼ぐ力」の強化と「生産性の向上」を促進し、滋賀県経済の持続的な成長と産業の創出を目指している。主な取組みとして、「産業の創

出・中小企業の活性化推進」「スタートアップの育成・イノベーションの創出」「中小企業×スタートアップによるオープンイノベーション」「将来の滋賀を支える成長産業の創出」「東北部工業技術センターの統合移転」について説明があった。

その後、活発な意見交換が行われた。施策に対して積極的な意見が多数上がり、議論が白熱した。滋賀県の発展を願う気持ちは全員共通しており、経済界と行政との共創をさらに進めて行く。当日の発言や意見は下記のとおりであった。

＜主な発言と意見＞

- 県の産業施策について、市町や商工会など一体になって行われていない。とてももったいない。限られた予算の中で実施しているのであれば、しっかり連携し共感関係を強化して欲しい。そうすることで、県の施策の効果がより発揮されるのでは。

(回答)様々な支援窓口があり、分かりやすく説明できていないところは改善していく。また、国、労働局、金融機関などの支援政策ともしっかりと連携をして展開できるよう工夫していく。

- 北部振興について、商工観光労働分野で目指しているところがあれば教えて欲しい

(回答)廃業などが原因で事業所数の減少率が他の地域に比べ大きい。事業継承がしっかり行われるよう相談対応を強化している。また、人材活用の部分では、女性が能力を発揮できるよう取組みを進めている。働く場所を創出するため、県で用地開発の場所の選定を行っている。

- 事業承継について、滋賀県はもちろん全国的に後継者不足が進んでいる。M&A専門会社に任せた事業承継では、地域の問題の部分ではリカバリーできない可能性がある。特に製造業は雇用の受け皿であり、専門会社に任せるのではなく、県の施策も含め地域で後継者を育成していく必要がある。

(回答)県では金融機関や経済団体にも加わっていただき、滋賀県事業承継・引継ぎ支援センターを設置し取組みを進めている。事業を引き継いだ後のこともしっかり考えてサポートしていきたい。

- 国、県、市町、企業が各レイヤーで何ができるか考えることが重要。例えば、県の施策にあった企業間連携についても、レイヤーによって取組が異なる。しかし、現状では国、県、市町は同じようなことを発信しているため企業は戸惑う。その部分を整理して施策を進めてほしい。

(回答)それぞれが独自に展開している事業もあり、重複した施策もある。企業にとって選択肢を広げる意味合いもあるが、分かりやすく情報提供するとともに、役割分担については整理をして考えたい。

- 女性活躍については、人手不足の解消が目的か競争

力強化が目的かで全く違う。両方の視点で考える必要があるが、県としてどのように考えているのか。スキルを活かしキャリアを積みたいと考える中で、1年、2年と子育てで会社を離れることを不安に思う方も多く、例えば出産後3ヶ月で職場復帰できるような施策など、個人個人の考えにあった施策を社会全体で考える必要がある。

(回答)滋賀県は、非正規の割合が女性では全国1位、男性は2位との調査結果が出た。理由は分析中であるが、生産年齢人口が減少している中で、女性や高齢者の方の活躍は必要であり、働きやすい環境の整備を進めている。また、20代の女性の県外流出が特に多く、その方々が滋賀県で活躍できるような施策も並行して進めて行くことが必要と考えている。

- 将来の滋賀を支える成長産業の創出の施策について、蓄電池や医療などいくつかターゲット産業が書かれているが、あまりにも分野が広くて総花的。例えばリチウムイオン電池は20年以上前から企業はお金と時間をかけてビジネスになった。どの産業に照準を合わせるかはタイミングと議論が必要ではないか。すでに技術として確立しているものに税金を投入するのはいかがなものか。もう一度、滋賀県の産業構造や中小企業も含めて強みがどこにあるのかフォーカスして考えるべき。スタートアップについても、軌道に乗るまで数十年かかる場合もあり、長期間税金を投入することができるのか。環境ビジネスメッセのように約20年間かけて県として取組んできて、他府県には負けない先駆けた滋賀県の取組みとなったが、見直した経緯がある。産官学で共創して取組んできただけに、産業界としては今後も同じようなことにならないか心配である。

(回答)もう一度、滋賀県の産業構造などを整理して取組んでいく。一方スタートアップについて、リスクを取ってでも取組んでいくべきだと思っているが、税金を使う以上、説明が求められる。それも踏まえてしっかり取組んでいきたい。

- 滋賀県中小企業活性化審議会に委員として参画した。後継者問題や人材不足などの経営課題について、中小企業が困っていることが議論されている。改めてここでの議論を施策に十分活かしてはどうか。仕方がない部分もあるが、県の施策は少しもったいない。しかし、外国人材受入れ事業をして進めているハノイ工科大学との連携は素晴らしい。他でこのような取組は聞いたことが無い。このような事業をもっとアピールして県内全体に浸透させていくべき。

- 企業数全体としては99.7%が中小企業であり、新しい事業に取組むためにはオンリーワンで無ければ勝てない。メジャーな市場は、すでに0.3%の大手企業が



事業展開しているため今更進出できない。但し先程休眠特許の話があったが、これならもしかしたらチャンスがあるかも知れない。恐らく市場規模からしたら数十億円程度と考えられ、大手企業は手を出さない。中小企業であれば、新事業として進出する価値はある。

- ハノイ工科大学でのジョブフェアを通じて、設計技術を持ったベトナム技術者を採用した。とても真面目に仕事に取り組んでいる。昨年入社した8名の内、7名は外国人。将来的には外国人社員の方が多くなると思われる。県がこの事業に取り組んだ頃から参画しているが、立上げの時に担当された職員さんの能力の高さに驚いた。事業の成功のカギはやはり人材である。しかし県の場合、人事異動で2、3年で変わってしまう。是非検討して欲しい。

また、商工観光労働部では職員に対する教育費はどのくらいか。

(回答)基本的にはOJT。教育費や外部の研修にどの程度参加しているか把握していない。

- 商工観光労働部内でスタートアップを進めたらどうか。イノベーターを創出するためにはお金もかかる、失敗するかもしれない、県議会から指摘されるかもしれない。しかし、県内の市町では取り組みを始めているところもある。スタートアップに挑戦する方は勝手にやる。働き方改革など関係なく朝から晩まで没頭する方もいる。挑戦する方に対しては規制や補助金を出すのではなく、減税をした方がいい。
- 県の施策の中に「DX推進に向けた伴走」とあるが、重要なのは自分たちで取り組むこと。そのために職員に対して教育予算を取ること、会議の議事録をAIを使って作成することなど。滋賀県のホームページでは、商工観光労働行政の事を知ってほしいという思いが

大事なので、例えば、1分間動画など積極的に流してはどうか。

(回答)しっかりと情報を届けることは重要。情報が探せない等ホームページが分かりにくいことは理解している。今リニューアルに向け取り組んでいる。情報発信の仕方も考えていきたい。

- 滋賀県の良さは「琵琶湖」だと思う。企業としては豊富な水が安定して活用できる。また、アクセスの良さやとても住みやすいこともキーワード。ハイレベルなターゲットも必要であるが、身近なテーマでもまだまだ発展できると感じる。

(回答)琵琶湖をはじめ滋賀県の魅力を活かすことは重要。しっかり伝えて行けるよう取り組んでいきたい。

<石井会長の総括>

県だけでなく、国全体が非常に厳しい中で、思い切って変化していく必要があると認識している。その中で、県の施策にある中小企業同士、中小企業との共創など「両者の橋渡し」は非常に重要で期待したい。大学の先生方は大手企業との交流が中心で、中小企業との連携が進んでいないと聞いたことがある。是非、県立大学とも一緒になって、ネットワークの構築を進めるべき。また、令和8年に完成予定の東北部工業技術センターには大きな投資をされるので、受け身型ではなく、優秀な専門家である職員の方に積極的に企業を訪問していただき、企業の実力の底上げに向け、研究機関として持っている知見を展開して欲しい。一例として、ドイツではフランホーファーモデルの研究機関が、全面的に中小企業の新技術や新製品開発をサポートする。成功すればさらに予算が増える。中小企業の価値提供の進化的ため、公的な研究機関として取り組んでいただきたい。

【資料】イノベーションの創出に向けて

<https://www.s-keisankyo.or.jp/kyoukai/20241125.pdf>



立命館・産総研 Lcede-BIL キックオフイベント開催

12月2日、立命館大学びわこ・くさつキャンパスにて立命館・産総研 ライフセントリックデザイン ブリッジ・イノベーション・ラボラトリ(Lcede-BIL)のキックオフイベントが開催された。同施設では、生活者の意識に注目し、それに対する企業ニーズを核として、立命館の感性評価と産総研の材料開発の強みを融合させ、「こちよさ」を付加価値としたものづくりの支援を行う。そして、感性工学に基づく製品の「こちよさ」を定量的に評価する研究開発も同時に行い、その成果の橋渡しを通じて新産業創出、地域経済活性化に取り組むことを目的としている。

当日は、大日陽一郎氏(当会理事 技術委員会副委員長 山科精器㈱代表取締役)が当会を代表して来賓あいさつをされた。



謹賀新年



浅野運輸倉庫株式会社

代表取締役社長 浅野 順一

しっかりと未来をお預りしています

〒520-3045 滋賀県栗東市高野588番地
TEL 077-552-4511 FAX 077-553-5109

謹賀新年

AsahiKASEI
Creating for Tomorrow

旭化成株式会社 守山製造所

製造所長 高津真一

〒524-0002 滋賀県守山市小島町515番地
TEL : 077-581-4001 FAX : 077-581-4005

謹賀新年



湖国の自然と
この地に暮らす人々の想いに寄り添う
『企業生活を通じて、社会とともに歩む。』

大津本社 〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1丁目1番3号
TEL 077-525-2222
URL <https://ayaha.co.jp/>

謹賀新年

技術は未来を創る

ICHIKIN

荻市金工業社

代表取締役社長 川口 剛史

〒525-0027
滋賀県草津市野村四丁目3番10号
TEL : 077 (563) 1211 FAX : 077 (565) 5883



関西みらい銀行

代表取締役社長 西山 和宏



あらゆる産業の原動力として活躍する...

クサツの小型モータ



草津電機株式会社

代表取締役社長 高田豊郎
草津市東草津2丁目3番38号
<https://www.kusatsu.jp>



大西電子株式会社

OHNISHI ELECTRONICS CO., LTD.

代表取締役 大西 淳一

〒523-0034 滋賀県近江八幡市若宮町226-8
TEL.0748-38-8145 FAX.0748-38-0480 <https://www.one-h.co.jp/>



謹賀新年

KSK 湖国精工株式会社〒520-0833 大津市晴嵐2丁目3番13号 TEL:077-537-2168 FAX:077-537-2094
<http://www.kokokuseiko.co.jp>「人材」はまさに「人財」
お客様のニーズに応える技術集団として
琵琶湖に恩恵を受ける企業として

謹賀新年

**KOHOKU**

常にベンチャー精神を！

湖北工業株式会社

URL:<https://www.kohokukogyo.co.jp>

謹賀新年

滋賀銀行は、パーパス
「『三方よし』で地域を幸せにする」とのもと、
地域社会の持続可能な発展に
貢献します。

滋賀銀行 頭取 久保田 真也

<https://www.shigagin.com>

謹賀新年

**シンコー株式会社**

代表取締役社長 杉本 勇喜一

〒525-0072 滋賀県草津市笠山2丁目5番2号

TEL 077-562-2156 FAX 077-563-7216

URL <https://sinco-shiga.com/>

品質とスピード対応で

お客様に確実・満足・安心を提供します

謹賀新年

**新江州株式会社**

代表取締役社長 森 和之

〒526-0111 滋賀県長浜市川道町759-3

TEL 0749-72-8100 FAX 0749-72-8101

URL: <http://www.shingoshu.co.jp/>新江州は『人を大切に』を基本として
常に新しい価値の創造と
豊かな未来社会に貢献する企業をめざします

謹賀新年

空気で答えを出す会社

サステナブルな社会の実現のために、
環境と空気の新たな価値を追求します

ダイキン工業株式会社 滋賀製作所



©D.H.T., 2000

皆様にとって素晴らしい一年に
なりますようお祈り申し上げます<私たちの成長で世の中が良くなる会社に>
イオン水洗浄システムと金属塑性加工の総合メーカー**高橋金属株式会社**

「関西ものづくり新撰2023」に選定

代表取締役社長 高橋 康之

本社 滋賀県長浜市細江町864-4 TEL:0749-72-3980(代)

FAX:0749-72-3131 URL <https://www.takahashi-k.co.jp>

謹賀新年

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

TOTO株式会社 滋賀工場・滋賀第二工場

工場長 有森 淳三

滋賀工場/〒520-3281 滋賀県湖南市朝国1

滋賀第二工場/〒528-0062

滋賀県甲賀市水口町さつきが丘33

迎春

TORAY
Innovation by Chemistryわたしたちは
新しい価値の創造を通じて
社会に貢献します

東レ株式会社 滋賀事業場

常任理事 事業場長 黒川 健

〒520-8558 滋賀県大津市園山1丁目1番1号

TEL : (077) 533-8020(代表)

URL : www.toray.co.jp

謹賀新年



一産業機械の開発設計・製作、大型機械加工一

? × ! = ∞
task idea solution

nakasaku 株式会社 ナカサク

URL <https://nakasaku.jp>

TEL 0748-75-1175 FAX 0748-75-0178

謹賀新年

Growing every day



日伸工業

小物精密プレス部品メーカー

日伸工業株式会社

〒520-2152 大津市月輪一丁目1番1号

TEL : 077-545-3011(代)

URL : <https://nissinjp.co.jp>

謹賀新年

NEG

GLASS FOR FUTURE

日本電気硝子

ガラスの持つ無限の可能性を引き出し、
モノづくりを通して、豊かな未来を切り拓きます。

日本電気硝子株式会社

〒520-8639 大津市晴嵐二丁目7番1号

TEL (077) 537-1700 <https://www.neg.co.jp>

POLYSTAR

謹んで新春のお慶びを申し上げます

代表取締役社長 高井 文彦

日本ポリスター株式会社 省力化機器・各種包装機械製造

〒520-3114 滋賀県湖南市石部口三丁目4番13号

TEL : 0748-77-6262(代) URL : <https://www.nippon-polystar.co.jp>

あなたに“ちょうどいい”暮らしへ。



パナソニックは新しい家電・サービスで一ひとりに“ちょうどいい”暮らしをご提案していきます。



Panasonic

パナソニック株式会社
暮らしアプライアンス社草津市野路東2丁目3番1-1号
ホームページ <https://panasonic.jp>

謹賀新年



日野精機株式会社

代表取締役社長 福田 弘

モノづくりを通して
社会の持続可能な発展に貢献していきます

URL <https://www.hinoseiki.com>

日野本社 〒529-1628 滋賀県蒲生郡日野町西大路 2140
TEL.(0748)52-1075 FAX.(0748)52-1065
野洲工場 〒520-2313 滋賀県野洲市大篠原 1610-11
TEL.(077)584-4086 FAX.(077)584-4087



地域未来牽引企業



Bridgestone E8 Commitment to Our Future

未来の子供たちからの預かり物であるこの地球のために、
ブリヂストンはコミットする。



Solutions for your journey

株式会社ブリヂストン

彦根工場
〒522-0201 滋賀県彦根市高宮町 211
電話 (0749) 22-8111

謹賀新年



平和堂

〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地

「地域になくてはならない存在」を目指し、
地域とともに成長してまいります



平和堂イメージキャラクター
「はっぴー」

Horizon

高島から世界へ!

ホリゾンではものづくりで新しい価値を生み出し輝く未来を創り続けます

株式会社ホリゾン 代表取締役社長 堀 英陽

ホリゾン製品の開発・製造拠点 高島市新旭町



滋賀県高島市新旭町旭1600



掲載会社名 50音順

謹んで新年のお祝いを申し上げます

新春を迎え平素のご厚情を深謝し 皆様のご多幸をお祈り申し上げます

令和7年 元旦

〒520-0806 大津市打出浜二番一号 コラボしが21 5階

一般社団法人 滋賀経済産業協会 会長 石井 太

副会長 磯田 隆雄
副会長 高津 真一
副会長 高橋 康之
副会長 堀内 勝美

副会長 川口 剛史
副会長 高田 豊郎
副会長 中作 佳正
専務理事 川西 民雄

副会長 黒川 健
副会長 高田 宏規
副会長 中村 真人



公正・公平で持続可能な社会を目指して

— 経団連会長新年メッセージ —

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 十倉 雅和



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

はじめに、昨年、能登半島における元日の地震ならびに9月の記録的豪雨により亡くなられた方々に心から哀悼の誠をささげるとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。昨年4月、そして11月に経団連幹部と共に被災地を訪問し、能登の復旧・復興への思いを新たにしました。被災された方々に寄り添った支援に引き続き取り組んでまいりたい。

さて、日本経済は、約30年ぶりの高水準の賃金引上げや100兆円を超える設備投資に支えられ、GDP600兆円突破に象徴されるように成長への着実な歩みを進めている。この機を逃さず官民の連携をこれまで以上に強化し、「成長と分配の好循環」の継続に取り組んでいく。

成長には、イノベーション創出や地方経済の活性化はもちろん、グリーントランスフォーメーション(GX)推進が欠かせない。そのためにGX推進の基盤となる安価なエネルギーの安定供給の確保が待ったなしの課題である。再生可能エネルギーを最大限活用しつつ、既存原発の再稼働に加えて高速炉、高温ガス炉、核融合等次世代革新炉の開発を含めた核エネルギーの利活用が急務である。同時にバックエンドの問題にも取り組む必要がある。

分配には、賃金引上げのモメンタムの維持・強化に向けて、2023年を「起点」の年、2024年を「加速」の年と位置付け、2025年はこの流れを「定着」させる年にしていきたい。賃金引上げを消費につなげるには国民が抱える将来不安の払拭が必要であり、そのためには、給付と負担の将来見通しを踏まえ、全世代型社会保障の構築を進め、ひいては税と社会保障の一体改革が求められる。

昨年から続く混とんとした時代を迎える中、わが国が進むべき道について中長期ビジョンが求められていると考え、今般「FUTURE DESIGN 2040」を策定した。わが国は、「人口減少・少子高齢化」と「資源を持たない島国」という二つの克服すべき大きな課題に直面している。こうした中、わが国は「科学技術立国」「貿易・投資立国」を目指す。そして、その基盤となるのが公正・公平で持続可能な社会と考える。この実現に向けて、先ほど申し上げた全世代型社会保障や環境エネルギーなど六つの施策を提案した。

4月にはいよいよ大阪・関西万博が開幕する。ぜひとも多くの皆さまに足を運んでいただきたい。

就任以来一貫して掲げてきた「社会性の視座」のもと、「成長と分配の好循環」の実現に向けて精力的に取り組んでいく。皆さまのご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。

以上



【総合経営グループ】

- 税理士法人 総合経営…… 税務・会計・相続・贈与等 税理士業務
- 総合経営株式会社…… 経営コンサルティング
- M & Aパートナーズ…… M & Aコンサルティング
- 財産コンサルタンツ…… 相続コンサルティング(FP・宅建・保険)
- 新公益支援コンサルタンツ…… 公益法人・医療法人コンサルティング
- 平安監査法人…… 財務諸表監査・保証業務
- 総合経営デザイン…… 未来戦略推進・プランディング

近江の企業 Check! クローズアップ

税理士法人 総合経営

(税理士法人
総合経営グループ)

会計士・税理士の業務に留まらず、時代のニーズに合わせて「総合経営グループ」としてお客様の悩みや課題に対応すべく、さまざまな分野に業務拡大してきました。現在は京都・滋賀・名古屋・尾張一宮の4拠点体制です。



代表社員
長谷川 佐喜男

滋賀事務所所長
武村 治寿

中堅・中小企業経営者のあらゆる悩みの拠り所に

幅広い分野のグループで
さまざまなニーズに対応！

「税理士法人 総合経営」は、税務・会計・相続・贈与などの専門家集団です。

長谷川公認会計士事務所と当法人を中心とする「総合経営グループ」として、税務など税理士・会計士としての通常の業務だけでなく、時代ごとに変化していくお客様のさまざまなニーズに対応し、経営にまつわる総合的なサービスを行っています。

経営コンサルティングの「総合経営」、M & Aコンサルティングの「M & Aパートナーズ」、財務諸表監査を行う「平安監査法人」、プランディングをお手伝いする「総合経営デザイン」など、「総合経営グループ」として多様な分野をカバーしています。

税金や人材採用といった経営全般はもちろんのこと、後継者がいない中での事業承継やM & Aのご相談にも対応しています。グループ内でできない法律業務などは長年培ってきたネットワークを活用するなど、どんなご相談にも応じています。

新たな価値を見いだす
ブランディングも

顧客は中堅・中小企業の経営者や個人資産家、公益法人や社会福祉法人、医療法人など、規模も業種も幅広くさまざまです。滋賀では県および各市町の観光協会をはじめ、様々な公益法人の顧問もしております。

また、私たちのグループで特徴的なのが、**ブランディングも手がけている**ことです。

例えば、ものづくりが得意な経営者が、「モノは良いのに、どうやって世の中にPRすれば良いかわからない」とお悩みの場合、商品の磨き方・登録商標の確認、売するためのイメージなどを提案(ブランディング)し、売り上げ拡大を図ります。

少子化社会における
税理士事務所の経営戦略

私たちの仕事は個人単位で顧客を担当して完結してしまう傾向にあるので、あえて、グループの全社員が参加する合宿を毎年開催し、社員間のコミュニケーションを図っています。合宿では勉強会や懇親会を行い、開催場所も各拠点の近くなどに行います。

今後は少子化で人口が減り、企業数も減少。税理士間の競争は厳しくなることが想定されます。当法人としては、現在の4拠点から将来大阪へエリアを拡大し、会計士事務所から派生するさまざまなサービスを提供し、皆様のお役に立ちたいと考えています。



思いついたら何でもやってみる。それが今の分社経営に結び付いています。あらゆる分野の専門家とのネットワークで、皆様をサポートします。(長谷川)

暗い気持ちは伝染するので、明るく楽しくがモットー。なんでもご相談ください。(武村)



京都事務所



税理士法人 総合経営 (税理士法人 総合経営グループ)
<https://www.sogokeiei.co.jp/>

【滋賀事務所】滋賀県大津市馬場二丁目6番13号 T.H.51ビル2階 TEL: 077-525-2331



株式会社 澤村の成功事例に学ぶ！ 課題解決とインナーブランディングの実践

「地方中小企業が成功したブランディングセミナー」が、2024年10月から11月にかけて全4回にわたり開催されました。本セミナーは、採用や組織文化に課題を抱える企業を対象に、具体的な解決策を共有する場として開催されました。草津市民交流プラザやSAWAMURA本社を会場に、インナーブランディングや課題設計に関する実践的な内容が展開されました。

セミナーでは「インナーブランディングの重要性」を中心に据え、株式会社澤村の成功事例を通して、社員間の価値観共有や組織全体の一体感をもたらす方法が紹介されました。特に「価値観カード」を使ったワークショップにより、社員間のコミュニケーション促進と組織文化の醸成を体験的に学べる内容となりました。

さらに、若手社員が中心となって取り組んだ「採用委員会」の成功事例も共有され、内定辞退率ゼロという成果が参加者にとって大きなインスピレーションとなりました。この活動は、採用活動を人材確保だけでなく、企業ブランドを内外に示す重要な機会として再認識させるものでした。

参加者からは、「採用活動が採用部門だけの責任ではなく、全社で取り組むべきと学びました」や、「心理的安全性を意識したワークショップが、社内で早速活用できそうだ」という前向きな意見が寄せられました。

最終回のセミナーでは「問いのデザインによる課題設計」をテーマに、参加者が自社の課題を深く掘り下げる実践的なワークショップが行われ、「課題の本質を見極める重要性を再認識できた」という声が多く聞かれました。

今後も地域中小企業の持続可能な成長を支援するためのセミナーを企画していきます。これからも企業の課題解決を後押しする取り組みに、ぜひご期待ください。



事務局だより

<2月の主な行事予定>

会議名	開催日	会議名	開催日
中小企業モノづくり部会	2月3日(月)	部落解放研究第32回滋賀県集会	2月15日(土)
経団連・経営労働フォーラム2025	2月4日(火)	滋賀県働き方改革推進協議会 (地方版政労使会議)	2月17日(月)
近江金石会		モノづくり支援団体連絡会議	2月20日(木)
トラック輸送労働時間改善協議会	2月5日(水)	第3回滋賀新技術・新工法展示商談会 (㈱イシダ)	2月21日(金)
国際経営情報専門学校オープンカンパニー	2月7日(金)	障がい者雇用促進セミナー	2月26日(水)
あさって塾海外視察(インド)	2月10日(月) ～16日(日)	人権啓発講演会(滋賀経済団体連合会)	2月27日(木)
滋賀県立高専共創フォーラム第3回イベント	2月13日(木)		



●用紙: 琵琶湖の環境保全活動を支援する寄付金付びわ湖環境ペーパー
●インキ: 環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
●印刷: 有害な廃液を排出しない水なし印刷